

7. 赤倉神社

(三引町)



赤倉神社は西暦600年頃に建てられた古い神社ですが、古くから神仏習合の寺院として信仰され、寛文元年（1661年）には赤蔵山上一本宮寺と呼ばれていました。また、長家の手厚い保護を受けてたくさんの寺領を持った赤蔵寺として民衆の信仰を集める寺院であったようです。

今でも赤倉神社が神仏習合のお寺であったことは仁王門があることや、現在の拝殿を講堂と読んでいたことで理解できます。